

首里城復興レポート Vol.2 (R2.7月～9月)

沖縄県 特命推進課

首里城がつなぐ 「過去」から「未来」へ...



特命推進課公式Twitter



目 次

1	県・国の動向（2020年7月～9月）・・・・・・・・・・	1
2	首里城破損瓦等利活用アイデア事業・・・・・・・・・・	2
3	首里城復興基金の活用について・・・・・・・・・・	4
4	首里城復興基本計画に関する有識者懇談会（概要）・・・・・	6
5	首里城復興に向けた動き（写真で見る復興への動き）・・・・・	7
6	首里城復元・復興に向けたスケジュール・・・・・・・・・・	11
7	お知らせ・・・・・・・・・・	13



I 県・国の動向（2020年7月～9月）

年月日		
令和2年7月15日	国	大龍柱補修作業場の整備工事に着手
令和2年7月28日	県	破損瓦等利活用アイデアパネル展（～31日 県庁1階ロビー）
令和2年7月31日	県	「沖縄県首里城復興基金の活用に関する方針」を発表
令和2年7月31日	共催	破損瓦等利活用アイデア認定証交付式（県、国営沖縄沖縄記念公園事務所、（一財）美ら島財団との共催）
令和2年8月2日		首里城公園有料区域閉園（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため閉園～9月5日）
令和2年8月10日	県	仮施設設置工事に着手
令和2年8月21日	県	第3回 首里城火災に係る再発防止検討委員会
令和2年8月27日	県	第2回首里城復旧・復興推進本部会議 ～首里城復興基金（寄附金）を活用し、県が正殿の大径材（大木）の調達に係る事業を実施することを確認～
令和2年9月9日	県	玉城知事が、首里城正殿の大径材を県が調達する事業を実施することについて国に要請。
令和2年9月11日	県	首里城火災に係る再発防止検討委員会中間報告
令和2年9月14日	県	第1回 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会・部会合同会議
令和2年9月23日	県 国	「首里城正殿復元工事に用いる大径材の譲渡に関する覚書」締結
令和2年9月25日	国	令和2年度 第2回 首里城復元に向けた技術検討委員会 ～構造材(大径材)の樹種選定方針の決定～
令和2年9月30日	県 国	首里城正殿復元工事に用いる大径材の内、柱材と小屋丸太梁材は沖縄県が調達し、国に無償譲渡することについて合意

2 首里城破損瓦等利活用アイデア事業

破損瓦等を利用して様々なイベントや活動を行うことで、首里城への「思い」を多くの人が共有し、また「思い」を形として残していくことを目的として、首里城破損瓦利活用アイデア募集を行いました。認定された下記アイデアは、県内外で首里城への「思い」をつなげます。

	利活用者氏名(敬称略)	アイデア名称		利活用者氏名(敬称略)	アイデア名称
1	筒井 由起 ※ 県外	世界遺産首里城復興プロジェクト 「100人をつなぐ展」～首里城の瓦の再生～	11	拓南商事(株)	防災啓発シーサー
2	山内 昌也	舞台『Una-』(御庭) ～HPCと首里城破損瓦による舞台空間の創造～	12	拓南商事(株)	赤瓦スクラッチアート体験
3	(株)沖縄県物産公社 島尻 学	わしたコラボ 首里城の過去と未来を繋ぐ復興支援プロジェクト	13	拓南商事(株)	赤瓦を利用した休憩所
4	琉球大学 平良 渉	首里城破損瓦の学術的調査と保存活用	14	(株)沖縄ウィメンズ スポーツクラブ 岩井 香寿美	全保連琉球デイゴス選手と一緒にシーサーロード 作りin中城
5	レキオデモンド(株) 石嶺 寿子 ※ 県外	首里城と沖縄を身近に感じてもらうプロジェクト	15	まぶいぐみ瓦シーサーづくりプロジェクト 実行委員会	まぶいぐみ瓦シーサーづくりプロジェクト
6	学びアトリエわりたまご	つくも神を作ろう!	16	(株)時設計 沖縄営業所 西田勝紀	首里城『たんぼぼの瓦』プロジェクト
7	沖縄県琉球赤瓦漆喰施工協同組合 代表理事 田端忠	漆喰シーサーに挑戦!!	17	社会福祉法人 大竹福祉会 理事長 高江洲 和男	首里城の瓦塀
8	壺屋おやじの会	リメンバー首里城大作戦 IN 壺屋小	18	沖縄県職業能力開発協会	「ものづくり体験イベント」
9	拓南商事(株)	赤瓦ディフューザー	19	沖縄県職業能力開発協会	「ものづくり体験学習」
10	拓南商事(株)	首里瓦風鈴			

主催：沖縄県
 沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所
 (一財) 沖縄美ら島財団
 後援：那覇市



実施アイデア（終了済みアイデア紹介）

破損瓦を利用した花壇制作
壺屋おやじの会



ものづくり体験学習（漆喰シーサーづくり）
沖縄県職業能力開発協会



わしたショップでの破損瓦の展示
沖縄県物産公社



ものづくり体験学習（瓦の絵付け体験）
沖縄県職業能力開発協会



3 首里城復興基金の活用について

沖縄県首里城復興基金の活用に関する方針

令和2年7月30日 知事決裁

首里城火災（令和元年10月31日に国営沖縄記念公園首里城地区内にある正殿その他これに関連する施設が消滅した火災をいう。以下同じ。）からの復興を目的とする費用の財源に充てることを目的に設置した沖縄県首里城復興基金（令和2年3月16日沖縄県条例第3号。以下「基金」という。）の有効活用を図るため、この方針を定める。

（基金活用の基本原則）

第1 基金は、一日も早い首里城火災からの復興を願う県民を含めた県内外からの寄附金によって積み立てられていることから、県民はもとより県内外の人びとの想いを尊重し、基金条例第1条で定める目的（首里城火災からの復興）の範囲内において活用する。

（基金の活用方法）

第2 第1の基本原則に基づき、焼失した首里城の城郭内の施設等の復元に関し、主として次の事業のうち、国営公園事業である首里城の復元に取り組む国と協議、調整が整った事業に充当する。

- （1） 正殿の木材調達に関する事業
- （2） 正殿の赤瓦調達に関する事業
- （3） 大龍柱等の石彫刻、唐破風妻飾等の木彫刻及び龍頭棟飾等の焼物など、屋外彫刻の復元に関する事業
- （4） 扁額などの室内装飾の復元に関する事業
- （5） 第1号から第4号のほか、首里城正殿、北殿及び南殿等の復元に関する事業

2 前項に掲げる事業の実施にあたっては、沖縄県内に蓄積、継承されている伝統技術を積極的に活用するものとする。

（予算措置）

第3 基金を活用する事業の予算措置は、事業の所管課において行うものとする。

（基金の管理）

第4 基金の管理は、土木建築部都市公園課において行うものとする。

（使途等の公表）

第5 第2に掲げる事業を実施する課は、事業実施決定時及び事業完了後速やかに基金の使途等を公表するものとする。

2 使途等の公表については、沖縄県ホームページにおいて行うとともに、プレスリリース及びSNS等の媒体を積極的に活用するものとする。

（委任）

第6 この方針に定めるもののほか、基金の活用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

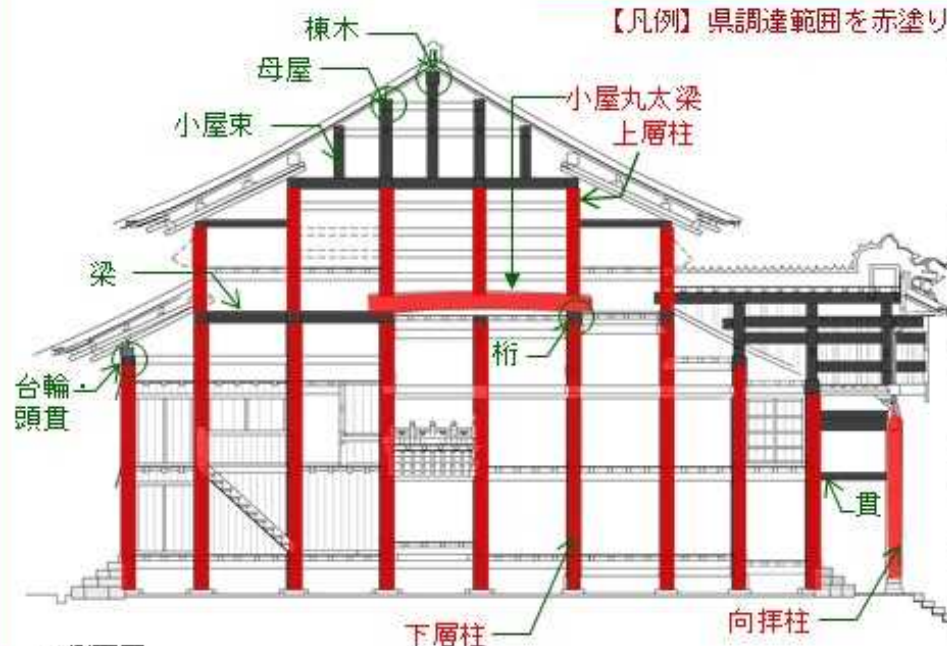
この方針は、令和2年7月30日から適用する。



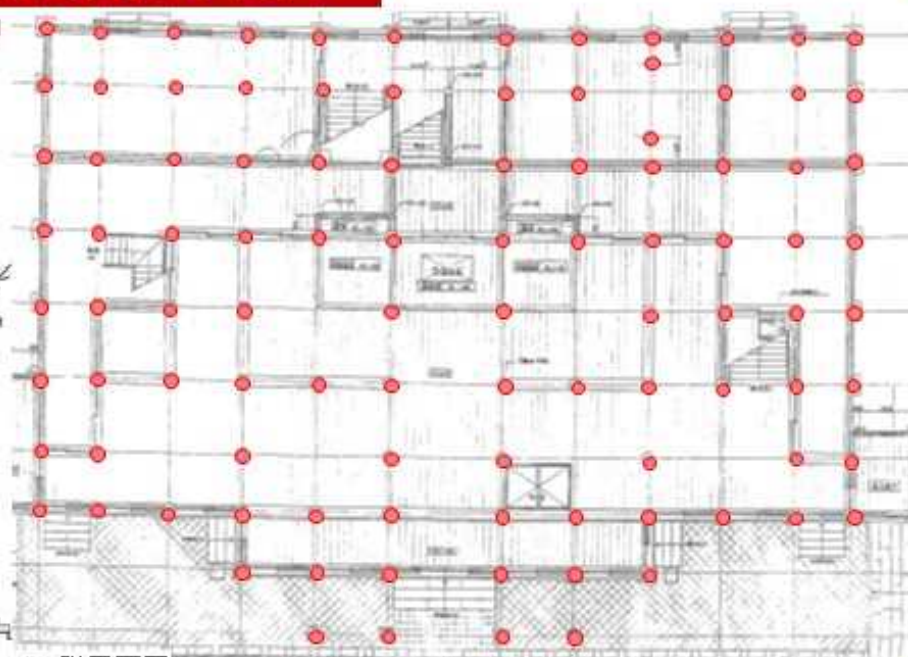
沖縄総合事務局と沖縄県は、首里城正殿復元工事に用いる大径材の内、柱材(国産ヒノキ)と小屋丸太梁材(国産ヒノキ)については、沖縄県が調達し沖縄総合事務局に無償譲渡することを合意。

沖縄県が調達する大径材の範囲

【凡例】県調達範囲を赤塗り



■側面図



■1階平面図

正殿内部（前回復元時）

下層柱



正殿外観（前回復元時）

向拝柱



県調達木材[合計 175本]: 製材(引き立て)寸法
 上層柱[64本]: $\phi 339\text{mm} \times 3000 \sim 4500\text{mm}$
 下層柱[101本]: $\phi 400\text{mm} \times 3500 \sim 8500\text{mm}$
 向拝柱[4本]: $\phi 400\text{mm} \times 5000\text{mm}$
 小屋丸太梁[6本]: $\phi 461\text{mm} \times 6500\text{mm}$

4 首里城復興基本計画に関する有識者懇談会(概要)

1 日 時:令和2年9月14日(月)13時18分～15時34分 (場所:沖縄県市町村自治会館 2階大会議室)

2 出席者:16名

有識者懇談会(敬称略)

安里 昌利 ※座長代理	那覇空港ビルディング株式会社	代表取締役社長
池田 孝之	琉球大学	名誉教授
下地 芳郎 ※座長	一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー	会長
崎山 律子	那覇市文化協会	会長
佐久本 武	一般社団法人 那覇市観光協会	会長
田名 真之	沖縄県立博物館・美術館	館長
玉那覇 美佐子	首里振興会	理事長
波照間 永吉	名桜大学	教授

新・首里杜構想検討部会

池田 孝之 ※部会長 ※懇談会委員兼務	琉球大学	名誉教授
田名 真之 ※懇談会委員兼務	沖縄県立博物館・美術館	館長
いのうえ ちず	NPO法人 首里まちづくり研究会	副理事長
上原 静	沖縄国際大学	教授
越智 正樹	琉球大学	教授
神谷 大介	琉球大学	准教授

琉球文化継承・振興検討部会

波照間 永吉 ※部会長 ※懇談会委員兼務	名桜大学	教授
崎山 律子 ※懇談会委員兼務	那覇市文化協会	会長
石原 守次郎	石原守次郎事務所	代表
嘉数 道彦	公益財団法人 国立劇場おきなわ運営財団	芸術監督
鈴木 修司	ゆいまーる沖縄株式会社	社長
平良 美恵子	喜如嘉芭蕉布事業協同組合	理事長

3 議事 (1) 有識者懇談会の進め方について (2) 首里城復興基本計画の策定について

(3) 首里城復興基本方針を踏まえた県の取組(火災後の取組) (4) 首里城復興基本方針に関連する取組(従来の取組)

4 主な意見の概要(一部)

- ・ 首里杜構想、国・県・市が上手くつながったまちづくりが大切。まち並みを見ていくと歴史・文化を感じ、体感できる基盤整備が、歴史的まちづくりだ。
- ・ 回遊性を高めると観光客が様々な場所に行くようになり、住民生活への影響も高まる。住民の意見を吸い上げる体制づくりが必要。
- ・ 首里城という歴史・文化的に深く、広がりを持った世界をどう見せていくのかが課題。焼き物、芸能など単体で無く、構造的に捉えることで新しい価値が生まれてくるのではないかな。

5 首里城復興に向けた動き（写真で見る復興への動き）

令和2年6月25日
玉城知事が首里城を視察



令和2年6月26日
第2回破損瓦等利活用アイデア審査会

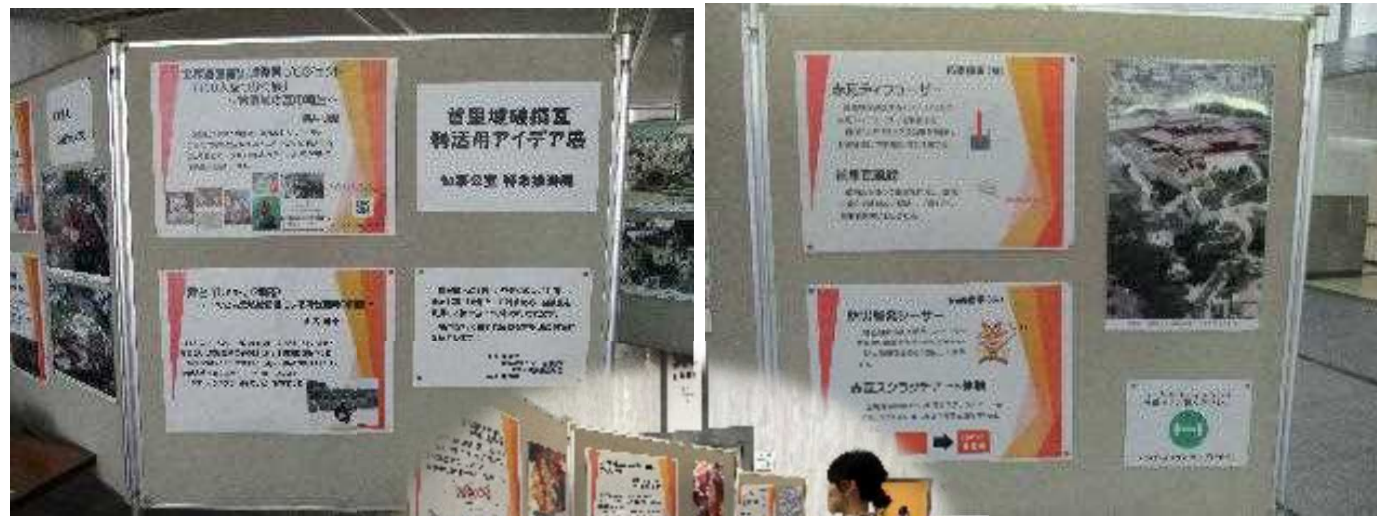


5 首里城復興に向けた動き（写真で見る復興への動き）

令和2年7月22日
大龍柱補修作業場整備の本格着手



令和2年7月28日～7月31日
首里城破損瓦利活用アイデア展



令和2年7月31日
首里城復興基金の活用に関する方針発表



5 首里城復興に向けた動き（写真で見る復興への動き）

令和2年7月31日
破損瓦利活用アイデア認定式



5 首里城復興に向けた動き（写真で見る復興への動き）

令和2年8月27日
第2回 首里城復興・復旧推進本部



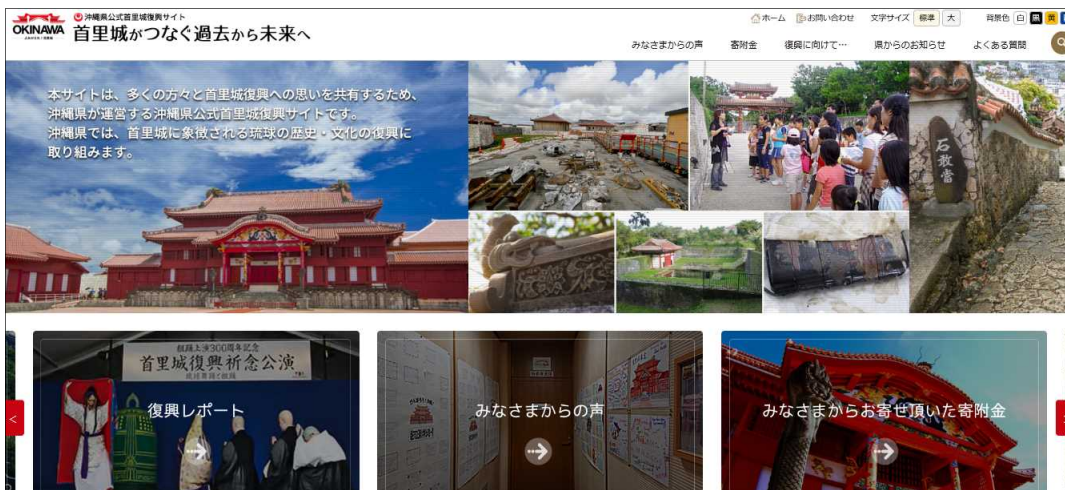
令和2年9月11日
首里城火災に係る再発防止検討委員会
中間報告



令和2年9月14日
第1回 有識者懇談会・部会合同会議



令和2年8月31日
沖縄県公式 首里城復興サイトの開設



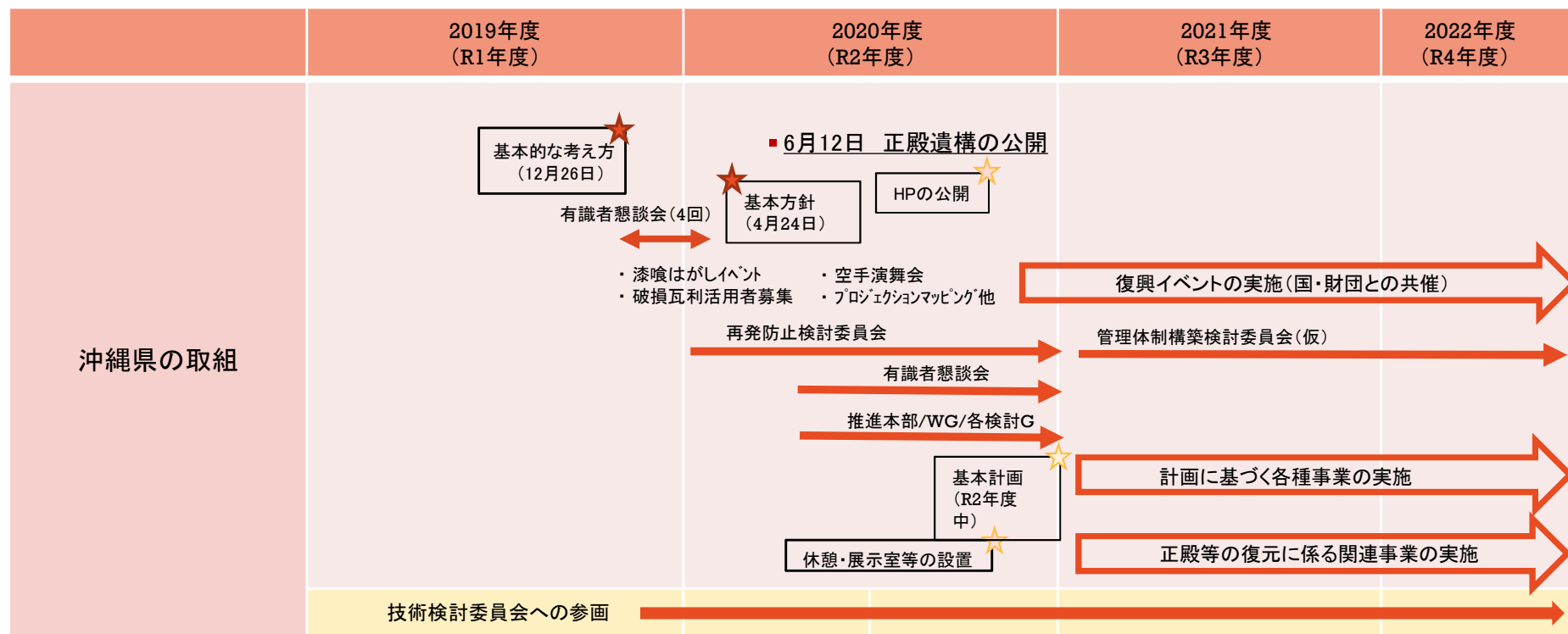
令和2年9月19日
仮施設設置作業



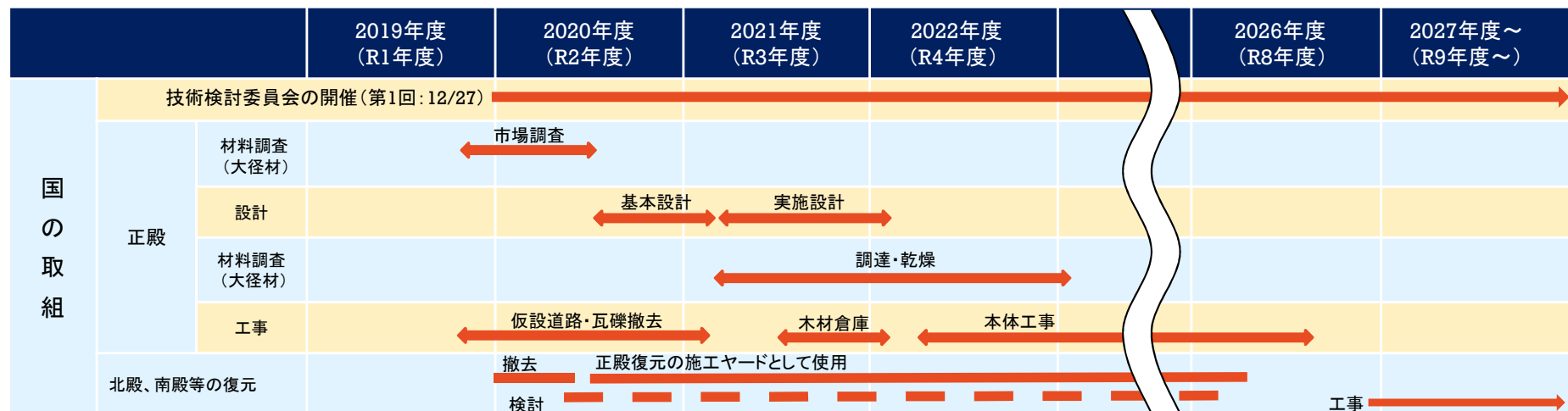
令和2年9月23日
大龍柱の取り外し作業



6 首里城復元・復興に向けたスケジュール



※ 国の取組については「首里城正殿等の復元に向けた工程表(2020年3月27日)」より抜粋



主な首里城復興イベントについて

	行 事 名	主催者	10/29 (木)	10/30 (金)	10/31 (土)	11/1 (日)	11/2 (月)	11/3 (火)
沖縄県主催イベント	※入場無料(事前申込・抽選) プロジェクションマッピング 同時開催	沖縄県 都市公園課		●	●	●		
	首里城復興演舞会(空手)	沖縄県 空手振興課		●	●	●		
	※参加無料(事前申込・先着) 首里城復興イベント (ものづくり体験イベント 他)	沖縄県 都市公園課			●	●		
	首里城祭	首里城祭 実行委員会			●	●	●	●
	漆喰はがしボランティア	国(公園事務所) 県(都市公園課) 美ら島財団		開催に向けた準備中				
	首里城うむいの燈 (10/28~11/15)	首里城うむいの 燈プロジェクト (民間)	●	●	●	●	●	●
	ヒヤミカチ沖縄 10.31project	ヒヤミカチ沖縄 10.31project 実行委員会 (民間)			●			

※ 天候等により変更となる場合があります。
詳細は事前に主催者ホームページ等でご確認ください。



7 お知らせ

・ 沖縄県公式 首里城復興サイト

首里城がつなぐ「過去」から「未来」への開設について

多くの方々と首里城復興への思いを共有するため、「首里城」をキーワードとする関連情報や、みなさまからの「思い」を発信するサイトを公開しました。

今後、県が取り組む復興計画等の策定状況についても報告してまいります。

Twitterもあわせてご覧ください！



沖縄県 首里城 復興サイト



・ 正殿遺構等の公開について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため公開を延期していた首里城公園の有料区域が、令和2年6月12日より一般公開されました。

変わりゆく「首里城の今」をご覧ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により、閉園する場合があります。

詳細は首里城公園のホームページにてご確認ください。)

首里城公園



沖縄県に寄せられた寄附金受入状況

令和2年9月末現在

3,254,736,801 円

皆さまからいただいたご寄附は「首里城復興基金の活用に関する方針」に基づき、城郭内の正殿をはじめとした施設等の復元に充当できるよう取り組み、その内容について、沖縄県公式 首里城復興サイト等でお知らせして参ります。

なお、寄附金の申込・問い合わせは、沖縄県 都市公園課ホームページをご覧ください。

沖縄県 都市公園課





東のアザナより正殿方向を見る
R2.9.29撮影